

# みどり森インタープリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタープリターによる四方山話のコーナー。  
みどり森で起こった出来事や面白いこと、ビックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

## 私たちにも苦手があります…

今号の担当：小川 結希（ゆうき）

みなさん、苦手な生きものはありますか？

私が知り合いなどから今まで聞いた中で一番多かったのは、屋内に出る、そうGから始まるあの昆虫です。友達は自宅に出たと言ってしばらく家出をしていたほどです。

Gに限らず、自分のテリトリーに来る生きものは、嫌がられる傾向にありますよね。

みどり森の来館者からは「虫全般！」「ヘビ」「蝶はいいけど蛾は…」「毛虫」などをよく聞きます。時々、憎しみこめて話している方も。逆に「どの生きものも全く平気です！」と言う人は少ないです。

さて私たちインタープリターですが、好きで自然の中で仕事をしていますし、生きものについて来館者に興味を持ってもらうべくお話ししている身です。が！！とはいえず！！

実はいるんですよ、苦手な生きものが！

**Aさん談**  
苦手：ミミズ、ナメクジ  
理由：踏んだ時のぬめっと感が忘れられない

**Bさん談**  
苦手：毛虫やドクガ  
理由：苦手ではないけど作業中に痛い思いするから嫌

**Cさん談**  
苦手：昆虫全般  
理由：なんか、イヤ！

**Dさん談**  
苦手：ナナフシ  
理由：虫は大好き！でもこれだけはダメ！

**Eさん談**  
苦手：カエル  
理由：子どもの頃死骸を見てから

理由は様々なので、無理に好きになる必要はありません。苦手は苦手でもいいと思うのです。ただ、どんな生きものにも自然の中での役割があり、存在しなくても良い生きものはいないということを知っていただきたいと思います。

## さいたま緑の森博物館 利用案内

**HP** <https://saitama-midorinomori.jp/>  
※QRコードから開けます

**開館時間** 9:00～17:00

**休館日** 月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館）  
祝日の翌日、年末年始

**所在地** 埼玉県入間市宮寺889-1

**電話・FAX** 04-2934-4396

**アクセス** 公共交通機関をご利用の場合、  
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行き  
または「金子駅入口」行き乗車、約25分  
「荻原バス停」下車、徒歩約10分  
※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。

狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

入間IC 三井アウトレットパーク方面

国道16号線から案内所までの車ルート

荻原バス停から案内所までの徒歩ルート

緑の森博物館の 利用ルール 緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- ① 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- ② 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- ③ 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- ④ 犬などのペットを放さないでください。  
(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
- ⑤ 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- ⑥ バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ⑦ ゴミは持ち帰りましょう。
- ⑧ ラジコンやドローンは使わないでください。

令和七年は巳年、ヘビの年です。ヘビは古くから復活や再生の象徴とされており、新しいことが始まる年や実を結ぶ年と言われていています。また、その姿から長く続くことを連想させる動物でもあります。

実は、みどり森は今年で30周年を迎えます。開園から長く続けて来られたのも、利用して下さる皆様のおかげです。この先も長〜く愛される場所となるよう、努力を続けてまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



性格はおだやかなジムグリ

## イベント情報（2～3月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。また、当館ホームページからもお申込みできます。

| イベント名                | 実施日   | 対象、定員等  | 概要   | 申込期間         |
|----------------------|---|---|--|--------------|
| 里山ようちえん【カエル組】        | 2/1 (土)<br>10:00～13:30                              | 対象：R6年4/1時点で満4・5歳児と親御さん<br>定員：20名（抽選）                   | 参加費：親子2名で1,000円<br>1名追加ごと500円  | 1/4(土)～15(水) |
| 里山ようちえん【オタマ組】        | 2/9 (日)<br>10:00～13:30                              | 対象：R6年4/1時点で満2・3歳児と親御さん<br>定員：15名（抽選）                   | 子どもの成長段階や好奇心に合わせながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当と飲み物持参。お菓子付き。                             | 1/9(木)～22(水) |
| みどり森ボランティア養成講座（全3回）  | ① 2/2 (日)<br>② 2/15 (土)<br>③ 3/9 (日)<br>10:00～15:00 | 対象：中学生以上（中学生は保護者と参加）<br>定員：20名（先着）<br>参加費：300円（保険代・材料代） | みどり森でボランティア活動を希望する方のための講座。狭山丘陵の成り立ちから博物館の設置経緯や活動を学び、全3回受講後に「みどり森ボランティア会」に登録できます。 | 1/4(土)～      |
| 里山の恵みクラフト            | 2/16 (日)<br>① 10:00～10:45<br>② 11:15～12:00          | 対象：小学5年生以上（保護者と参加）<br>定員：各回10名（先着）<br>参加費：300円（保険代、材料費） | 『みどり森ボランティア会』のメンバーによるクラフトイベントです。みどり森の稲作で発生した稲わらを使ったコースターを作ります。                   | 1/16(木)～     |
| みどり森ガイドウォーク          | 2/23 (日)<br>11:00～12:00                             | 対象：どなたでも<br>定員：15名（先着）<br>参加費：無料                        | 案内所の周辺で、旬の自然を楽しむプログラムです。内容はホームページをご確認ください。                                       | 当日窓口にて受付     |
| 里山文化講座「草もち作り」        | 3/2 (日)<br>10:00～12:30                              | 対象：小学生以上（小学生は保護者と参加）<br>定員：20名（抽選）<br>参加費：500円（保険代、材料費） | 草もちは、かつては春の野原でヨモギを摘んで、ゆがいて刻んで草もちにして食べました。そんな草もちを作って、春ならではの味覚を味わいましょう。            | 2/2(日)～15(土) |
| 親子はじめての自然観察会「カエルの観察」 | 3/8 (土)<br>9:30～12:00                               | 対象：小学生と保護者<br>定員：20名（先着）<br>参加費：100円（保険代）               | 湿地のため池や水たまりで、カエルを探して観察します。春先の他の動物も合わせて観察する予定です。                                  | 2/8(土)～      |

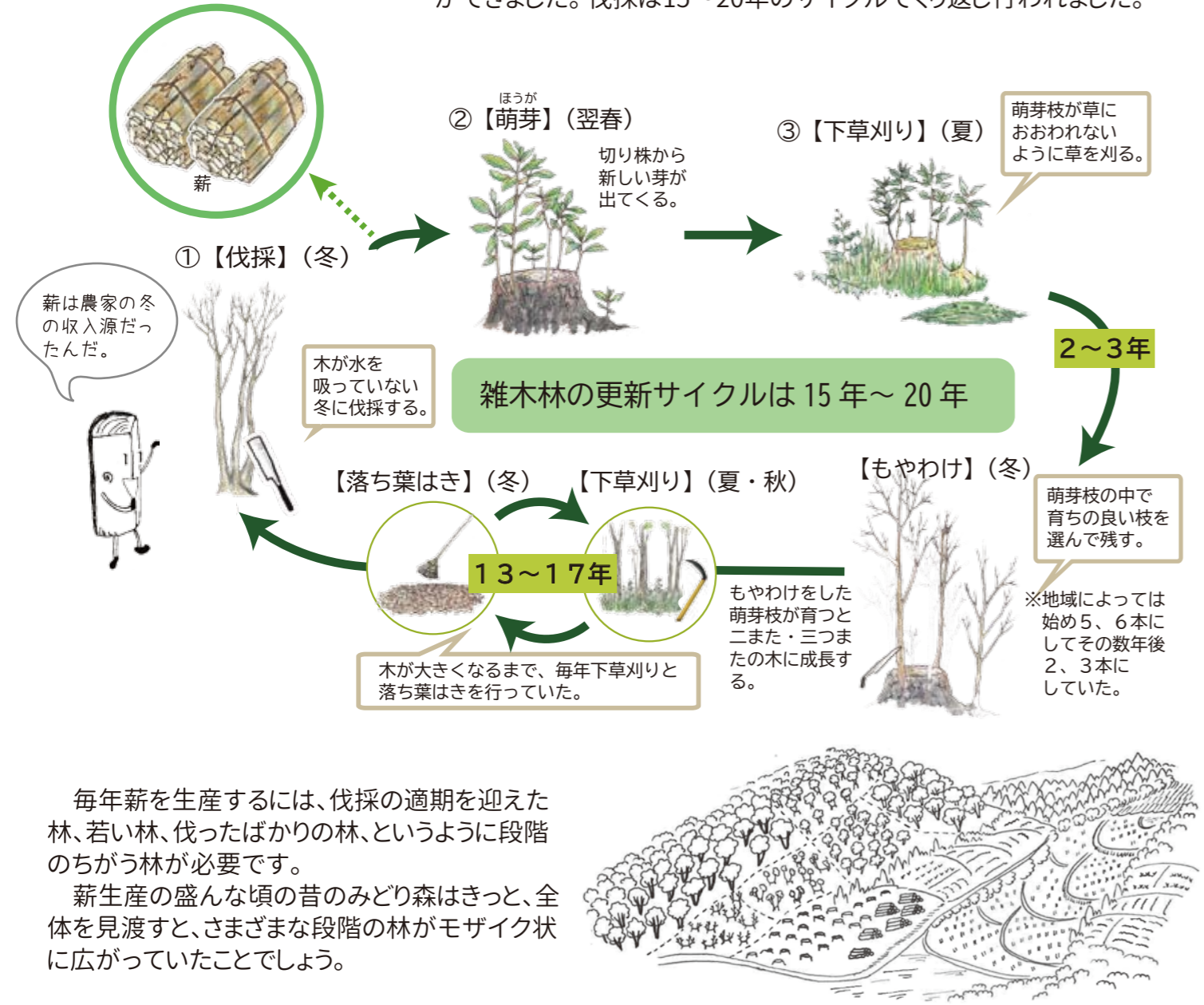
# 古くて新しい?! 薪のこと



## 1 昔のみどり森 雑木林は薪生産の場 江戸時代から1960年ごろまで

今でこそガスや電気が家庭の燃料として普及していますが、もともと煮炊きの燃料は薪です。ご飯を炊くのも、お風呂を沸かすのも薪でした。昔はどの家庭にも欠かせないものでした。

そんな薪を生産する場だったのがみどり森周辺にひろがる雑木林です。ドングリのなるコナラやクヌギが育てられ、伐っても切り株からは新しい芽が生えてくることを利用し、短期間で伐採に適した林を育てることができました。伐採は15~20年のサイクルでくり返し行われました。



毎年薪を生産するには、伐採の適期を迎えた林、若い林、伐ったばかりの林、というように段階のちがう林が必要です。薪生産の盛んな頃の昔のみどり森はきっと、全体を見渡すと、さまざまな段階の林がモザイク状に広がっていたことでしょう。

## 2 燃料革命で薪は不要に 消える雑木林の役割...

1960年は燃料革命の年と言われます。それまで家庭で使う燃料といえば薪や木炭、石炭でしたが、この頃を境に石油やガス、電気を取ってかわりました。薪が日常生活で使われなければ、薪の価値は下がります。薪は次第に生産されなくなり、雑木林の役割も消え、その流れはみどり森の雑木林も同様でした。こうして、雑木林は手入れされなくなっていきました。

## 3 薪は環境にやさしいエネルギー

今、薪などの木質燃料が二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)吸収の面で見直されています。

化石燃料(石油、ガス)を燃やしても薪を燃やしても、CO<sub>2</sub>は出てしまいます。しかし、薪をとるために雑木林を伐ると、切り株から再生する木が、光合成によって多くのCO<sub>2</sub>を吸収し、炭素(C)として自分の体に取り込みながら成長します。

また、吸収量は成熟した森より成長が旺盛な若い森の方が大きいことがわかっています。若い林をくり返し育てる雑木林の更新サイクルは、CO<sub>2</sub>吸収に大きく貢献するはずですよ。

つまり、薪を使用するとCO<sub>2</sub>が出ますが、雑木林がかつてのように手入れされれば、CO<sub>2</sub>がくり返し吸収・固定され、化石燃料に比べて環境にやさしいエネルギーと言えるのです。

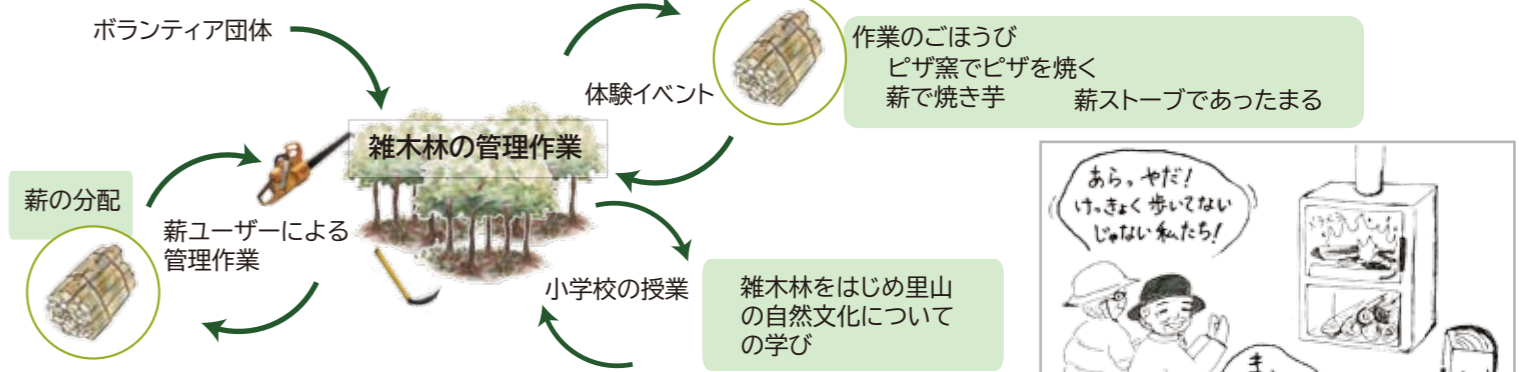


## 4 現在のみどり森 たのしく手入れ! 薪利用!

里山の環境そのものを野外展示としているみどり森。雑木林もそのひとつです。そこで雑木林の景観を維持するべく、みどり森では、雑木林の管理作業を楽しく体験するイベントを行っています。作業で発生した材は薪になり、作業のごほうびのピザや焼き芋を焼くときなどに利用しています。

また、複数のボランティア団体に雑木林の管理作業をしていただいています。ユニークな取り組みとして薪ユーザー向けの活動グループ(登録制)があり、管理作業と引き換えに薪の分配があります。

さらに、今年が多目的室に薪ストーブが導入されました! 冬の暖房のためだけでなく、ここ数年カシノナガキウムシによる「ナラ枯れ」が発生し、大量に枯れてしまった木の有効活用も兼ねています。



今回は薪の今昔を紐解いてみました。一度は薄れてしまった雑木林と私たちの生活とのつながりが、ふたたび新しい形で結びつきはじめています。今後ますます雑木林の再生につながっていくといいですね。

## 樹種による燃え方のちがい

一般的に、広葉樹のほうが火持ちがよく、針葉樹は火付きは良いが火持ちがしない、と言われる。木ならおよそ何でも燃えるとはいえ、樹種によって特徴や違いがあるようです。

### 【広葉樹】

- クヌギ/コナラ: 薪の代表樹種。火付き× 火力◎ 火持ち◎
- シラカシ: 堅くて割りにくい。火付き× 火力◎ 火持ち◎
- クリ: はげて火の粉を散らしやすい。火付き○ 火力△ 火持ち△
- ヤマザクラ: 香りがいいので人気。火付き× 火力○ 火持ち○
- ケヤキ: 堅くて重い。火付き× 火力◎ 火持ち◎

### 【針葉樹】

- アカマツ: 良く乾いていないと煤が出る。火付き◎ 火力△ 火持ち×
- スギ/ヒノキ: 焚き付けに最適。火付き◎ 火力△ 火持ち×

【参考図書】 深澤光、薪割りの礼賛、創森社、2001。財団法人トトロのふるさと財団、生きた教材狭山丘陵学習のびき、2001。薪ストーブ生活別冊、薪ストーブ生活、沐日社BOOKS、2012。(社)全国林業改良普及協会、里山の雑木林、2000。【参考ウェブサイト】薪の種類と燃焼性FIRESIDE COMPANY.LTD. www.zeitakuya.co.jp/manual-1-maki-2.html